

## NYでの企画について(案)

2010年3月30日

### 1、つどい準備委員会の企画

#### 核兵器なくそう世界青年のつどい in NY

5月4日 15時半～18時 @ SEIU1199 オーディトリウム

300人規模

内容 別紙参照

#### 学校訪問と署名行動

4月30日午前か5月3日の日中

被爆の実相を伝え、核兵器廃絶の青年同士の共同を訴える。

内容は被爆証言、折り鶴づくり、原爆組み写真を進呈など。

アポ取り、通訳、被爆者の同行はつどい準備委員会

参加者が多いようなら街頭署名行動組と分ける。

**準備物** 被爆証言集的なもの(英語)、原爆組み写真(ラミネート済み)

折り紙、

横断幕(全労連ので良ければたくさんあります)、署名用紙、のぼり旗

#### 各国の青年企画への参加をサポート

つどい準備委員会を通じて、海外の青年グループの企画へのお誘いが来ているなかで、日程上可能そうな個所を絞って参加を募ります。引率的な配置についていただくようお願いいたします。

4月30日 イベント@ニュースクール 詳細は照会中

主催：アメリカのTOTB 参加対象：Aコースの青年

5月3日 8時～12時の間の1時間程度 集会&パフォーマンス@国連前

主催：ドイツやオーストリアのBang-Europe 参加対象：すべての青年

#### グッズの作成

被爆国日本の青年から世界へ「核兵器 No!」の声を広げるため、メッセージを込めたグッズを作成し、署名行動などを通じてNY市民や海外代表に進呈したい。色やグッズの種類はピースジャム実行委員会と相談のうえ作成させていただきたい。(なお、アメリカの青年グループ Bang-USA の呼びかけで、世界中の青年が同じ色を身につけて5月2日のパレードに参加しようという呼びかけがあります。)

**グッズ案** 風船、ステッカー(2種)

ex. うちわ(民医連)、パスポートストラップ(自治労連)

## 2、予算概要

|                   |               |            |   |         |
|-------------------|---------------|------------|---|---------|
| 原爆組み写真            | @ 1600円(団体卸値) | × 50部      | = | 80,000円 |
| 被爆証言集             | @             | × 10部      | = | 5,000円  |
| ラミネート加工材料費(100枚分) |               |            | = | 26,800円 |
| 風船                | @ 円           | × 500個     | = | 80,000円 |
| ステッカー             | @ 円           | × 100枚× 2種 | = | 30,000円 |

## 3、NY行動スケジュール(予定・主なイベント)

4月29日 Aグループ到着

4月30日 日中 TOTBのイベント  
夕方 国際平和会議@リバーサイドチャーチ

5月1日 午後 国際平和会議・分科会@リバーサイドチャーチ  
他コースが続々とNY入り

5月2日 午前 各都道府県原水協別の行動  
午後 国際行動デー(パレード、フェスティバル、集会)

5月3日 NPT再検討会議開会日  
午前 労働者国際交流会議@SEIU1199 オーディトリウム  
前・後 NPT再検討会議代表部への要請行動(代表者のみ)  
夕方 文化行事@リバーサイドチャーチ  
原水協代表団フォーラム

5月4日 午前 民医連・IPPNW集会@SEIU1199 オーディトリウム(9時~11時)  
午後 全教集会@SEIU1199 ペントハウス(13時~14時)  
自治体労働者のつどい@SEIU1199 ペントハウス(14時~15時)  
核兵器のない世界を女性の交流会 inNY@SEIU1199 オーディトリウム(13時~15時)  
世界青年のつどい inNY(15時半~18時)  
Aグループ帰国

5月5日 大半が帰国か、米国内地方へ

以上